

登録ボランティア団体紹介

「音楽ユニット“ゆう佳”」

歌とピアノによる童謡・唱歌・懐かしの歌を、病院や福祉施設の皆さんへ‘出前コンサート’で届ける活動をされている、当センター登録ボランティアの『音楽ユニット“ゆう佳”』をご紹介します。

多くのコンサートに出演し、音楽の指導者でもある、声楽の谷垣ゆう子さんと、ピアノの吉岡佳子さん、お二人のユニットです。



左:谷垣 ゆう子さん
右:吉岡 佳子さん
ユニット名は、お二人の名前を組み合わせました。

ユニットを組まれたのは、お二人が病気入院を経験し「コンサートに足を運べない方達の為に、二人でできる何かを」との思いから、ボランティアで出前コンサートを始めたことがきっかけでした。

当初はボランティアでの演奏活動が知られてなかったためか、出向く病院や施設になかなか受け入れてもらえず苦労しましたが、懐かしい唱歌や童謡が行く先々で大変喜ばれ、現在の活動に繋がっているそうです。

お二人は出前コンサートの他に、歴史ある日本の唄を子ども達へ歌い継ぐ、ミュージアムコンサートも島瀬美術センターで開催されており、今後も両方の活動を末永く続けていきたいと話して下さいました。

『音楽ユニット“ゆう佳”』への、ご依頼は(原則2カ月以上前までに要予約)直接“ゆう佳”
【mail: aqu3ari5us9@i.softbank.jp】へご連絡されるか、ボランティアセンターまでどうぞ。



住宅型有料老人ホーム“わかばテラス”での活動では、童謡やオペラなど全9曲を披露されました。

介護相談員「虹の会」ボランティア募集

させば介護相談員「虹の会」では、介護相談員を募集しています。介護保険施設等を訪問し、施設の方には直接言いにくい要望、疑問、不満等を入所者との会話の中から聴き取り、施設に伝え、解決の途を探るというボランティア活動です。

【募集期間】

平成29年10月2日～11月30日まで

【募集対象】

佐世保市にお住まいで、年齢70歳までの方、養成研修(4日間、30時間程度)を受講可能で、養成研修終了後させば介護相談員「虹の会」に加入し継続して活動をできる方※研修費は無料、経験は問いません。

【選考方法】

書類及び面接

【その他、詳しくは、下記へお問合せください。】

させば介護相談員「虹の会」
TEL:0956-33-6415(濱野まで)



児童センターからのお知らせ 「第18回 羽ばたけ 児童センターまつり」 が開催されます。

幼児や小学生向けの楽しいゲームや科学工作、木工体験、ダンス披露など楽しい遊びが盛りだくさん!

軽食コーナーもあります。(軽食コーナー以外は無料)

日時:平成29年12月3日(日)

10:00～15:00

場所:山澄児童センター及び
山澄地区公民館

主催:佐世保市社会福祉協議会

【問い合わせ先】

児童センターまつり実行委員会

TEL:25-3785

(春日児童センターまで)



あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



2017年度 第4号
平成 29年10月1日

特集 災害ボランティア



「避難所運営ゲーム (HUG訓練)」の様子

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)

〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1 させば市民活動交流プラザ 1階

TEL: 0956-23-3905/FAX: 0956-42-0102 E-mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

時間/10:00～18:45(火～土) 10:00～17:00(日)

休館日/月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

特集 災害ボランティア

災害ボランティア実践講座が開催されました

地震や台風・豪雨など災害は、いつ、どこで起きるか分かりません。

いざ災害が起きた時に住民や地域、各機関などがどのような状況に見舞われ、どんな動きが必要なのかを知り、住民の支え合いの重要性を学ぶ『災害ボランティア実践講座～地域を守る住民の“ちから”を集結せよ～』を平成29年9月2日・3日の二日間、佐世保市労働福祉センターにて開催しました。



避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかをシミュレーションしながら、楽しく真剣に学びました。

二日間で延べ148名の方々にご参加頂き、鳥取県日野ボランティア・ネットワーク コーディネーター 山下 弘彦 氏と、日本防災士会長崎県支部 支部長 旭 芳郎 氏を講師にお迎えしての講話と、災害時開設される避難所の運営を机上で疑似体験できる「避難所運営ゲーム (HUG 訓練)」を行いました。

参加者からは「避難所運営の演習で災害時の状況を、より具体的にイメージする事ができた。」
「色々な災害での対応が参考になった。日頃から有事を想定しておくことの重要性が認識できた。」などの感想をいただきました。

万が一の災害に備え、平常時から防災に備えるのはもちろん、地域の防災訓練に参加するなど、災害に対する意識を強く持つことが大切だと、改めて考える良い機会となったようです。

九州豪雨災害地支援ボランティアの現場

九州豪雨災害支援に行った、佐世保市社会福祉協議会職員からの報告です。

平成29年7月29日(土)～8月2日(水)まで、福岡県朝倉郡東峰村災害ボランティアセンター(以下VC)の運営サポートに行ってきました。

東峰村は福岡県内における高齢化率が最も高い地域であり、豪雨に伴って道が通れないなどの状況から、災害VCも小石原の本所と宝珠山サテライトの2ヶ所が開所されていました。



現地で運営サポートを行った 川尻氏



東峰村(小石原)の被害状況



現地の災害ボランティアセンター

連日朝から、特に週末は遠方より多くのボランティアさんが駆けつけ、被災地支援にあたられていました。

主に、床下、床上浸水に伴う土砂のかき出しや、家屋周辺の土砂の処分、及び清掃の要望が多くありました。

また、地元の方々(チーム村民)が、各地から来たボランティアさんが活動場所まで迷わず行けるよう送迎をしてきていました。

暑い中での作業でしたが、住民の方々からの感謝の言葉には、参加されたボランティアさんも笑顔で応えておられました。

災害支援は、作業だけがボランティアではありません。現地に行けなくとも、自分に出来ること、復興を願う気持ちもボランティアです。

今回、現地での支援活動を通して、人とひとの繋がり、また、人の力は限りないものであり、人を思いやる気持ちの素晴らしさを身に染みて感じました。

まだまだ、道路が寸断され、ボランティアの皆さんが入ることが出来ず、夫婦だけで土砂のかき出しをされている地域、手つかずの状態時間が止まっているように感じる地域も多くありました。

もしも自分たちの地域で災害が起きても、力を合わせて対応できるような強い佐世保の地域づくりを、今後の課題として取り組んでいく必要があると思います。

ボランティア支援の様子



この夏も沢山のボランティアさんが活躍されました!



皆さんの活動の様子を、少しだけご紹介します。ボランティアの協力が必要な方は、当センターへご相談下さい。



長崎県内社協キャラクター「いこいちゃん」

あなたも活動してみませんか? ボランティア入門講座 開催のお知らせ

ボランティアに興味があるけど、何をしたらいいのか分からない、どんなボランティアがあるか知りたい。

そんな方を対象に、ボランティアに関する基礎知識や心構えを学ぶ講座を行います。

日時:平成29年10月14日(土)
13:30～15:30

場所:相浦地区公民館(新田町74-2)

参加費:無料

主催:佐世保市ボランティアセンター

ボランティア・NPO 研修 開催のお知らせ

「市民活動の上手なPR方法を学んで仲間も助成金もゲット!」する方法を、楽しく学ぶ研修を開催します。

日時:平成29年12月2日(土) 13:00～17:00

場所:させば市民活動交流プラザ

講師:NPO法人KID's work
大久保 大助 氏

対象:ボランティアグループ、個人ボランティア、NPO など市民活動をおこなう人

参加費:無料

主催:佐世保市ボランティアセンター

全てのお問合せは、ボランティアセンターまでお願いします。

あなたのボランティア情報お待ちしております!

あなたが町で見かけたボランティアさんや、もっと皆さんに知ってもらいたい活動など、あなたの情報をお待ちしています。

佐世保市ボランティアセンター(佐世保市社会福祉協議会)

TEL: 23-3905/FAX: 42-0102 Mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

